

## お知らせ

VC（ベンチャーキャピタル）、CVC（コーポレートベンチャーキャピタル）及び事業会社の  
投資部門様への市場調査資料提供を複数ユーザー版に限定することについて

◇弊社ホームページ「調査資料案内」の注5）をご参照ください◇

2024年5月29日

デロイト トーマツ ミック経済研究所株式会社  
執行役員 有賀 章

拝啓 平素は弊社の市場調査資料ご購入など、ご愛顧・お引き立てを賜り、誠に有難うございます。

デロイト トーマツのグループインと伴に開始しました市場調査資料の複数ユーザー版制度はすっかり認知され、定着しております。また、その半年後に開始しましたコンサルティングファーム、アドバイザリー、シンクタンク並びにライブラリー（図書室等）の皆様への複数ユーザー版限定購入につきましてもご理解が進み、お客様が非常に増えております。大手・中小法人を問わず、コンプライアンスやセキュリティに関する認識が社会全体に高まった背景があると捉えております。

さて、アフターコロナにおいてベンチャー投資やパイアウト・企業再生案件が一段と増え、VCやCVC様並びに事業会社様の投資部門の増加・活躍が目立っております。投資部門を設けている事業会社様は金融・証券、製造業、通信など多岐に渡っています。そして、業務としては投資やM&A・IPOだけでなくハンズオンの経営支援まで担当しています。VC・CVC・事業会社様のアドバイザリー業務が強化されてきたということです。更に、コンサルティング業務まで担当する企業様も見られます。

そこでVC・CVC様並びに事業会社様の投資部門におかれましても複数ユーザー版限定購入とさせていただきますようお願い申し上げます。理由は、コンサルティングファーム、アドバイザリー、シンクタンクの皆様と同様、各種プロジェクトにおいて複数ユーザー（チーム）で市場調査資料を活用することが非常に多いからです。投資先の発掘やパイアウト・企業再生案件の判断や投資先企業のM&A・IPO価値を高める施策立案の際にチームで参考資料として活用されています。

VC/CVC/事業会社の投資部門様への複数ユーザー版価格適用は本年6月3日から執行させていただきます。なお、事業会社様につきましては、投資部門やコンサルティング部門以外の事業部門よりご購入頂いた場合は従来通り、1ユーザー利用の場合は1ユーザー版価格、複数ユーザー利用の場合は複数ユーザー版価格となります。

冒頭で申し上げました通り、コンサルティングファーム、アドバイザリー、シンクタンク並びにライブラリー（図書室等）以外のお客様でも弊社の市場調査資料を同じ会社の複数人の方々に活用され、またはデータ・情報をサーバにファイリングし、事業所全体で見られるようにしている会社がいくつもあり、そうしたところは自ら複数ユーザー版を選び、ご購入されています。

以上の趣旨をご理解頂き、弊社の価格政策にご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。 敬具